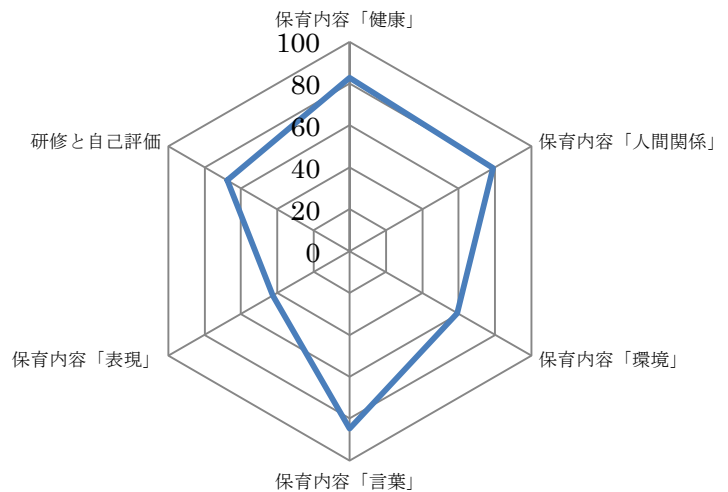


## 平成29年度 自己評価結果公表

- 本園の教育保育目標
  - 一、 自立できる人
  - 一、 人に親切にできる人
  - 一、 たくましい生命力のある人

- 本園の習得目標
  - 一、 腰骨を立てる
  - 一、 挨拶は自分から先にする
  - 一、 返事は「ハイ！」とはっきりする
  - 一、 履物はそろえる、椅子は入れる

### ＜総評＞



### 本年の自己評価対象の達成および課題状況

項目	「はい」の平均	評価・課題
保育内容「健康」	82.8%	おおむね達成されている。 ① うがい、手洗いもパターン化してしまっているため、なぜ必要か、何のためにするのかを繰り返して伝えていくようにする。 ② 散歩をもっと増やしていく。 ③ 避難訓練がマンネリ化してしまっているため、今後は訓練のパターンを増やす必要がある。 ④ 自然に触れる機会が少ないので、今後はもっと意識して活動をしていく。
保育内容「人間関係」	79.0%	おおむね達成されている。 さらに姉妹園の強みを活かし、外国人の先生を呼んで交流する機会を増やした。課題として、友達と継続して遊び込む経験が少ないため、遊べる環境を作り、言葉がけも気を付けて行くようにする。
保育内容「環境」	59.3%	運動場も狭く、室内で活動する時間が多いため、時間を見つけて外へ出るようにしたい。夏野菜を育てる活動をもっと増やしたり、花を育て、採れた種を次へ引き継ぐような活動も取り入れていきたい。
保育内容「言葉」	84.6%	おおむね達成されている。 文字や言葉、色々な事に興味を持っているため、保育の中でも工夫して取り入れている。クラスの中で発表する機会を増やし、自分の思いを言葉にする経験を増やす。又、園外に出たり体験を通して、イメージや言葉を豊かにしていく活動も増やしていきたい。
保育内容「表現」	42.6%	この項目に対しては課題が見られた。特に楽器や音についてはピアノに集中しているため、他の楽器にも触れるようにしていきたい。
研修と自己評価	67.4%	多くの研修に参加し充実している。参加すると自身の振り返りができ、新しい情報も入るため、自分の資質向上につながっている。しかし残念なことに学んだことが十分に活かされていないと感じている職員も多く、伝達研修のあり方を改善する必要がある。